

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名】(1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し

技術開発の推進

残存型枠使用により、型枠処分費及び足場工事費を縮減

工事名：広島西部山系海田ヶ原砂防堰堤工事

概要：(従来)

足場を設置し化粧型枠設置



(新)

残存型枠を使用し、堰堤の表面を形成

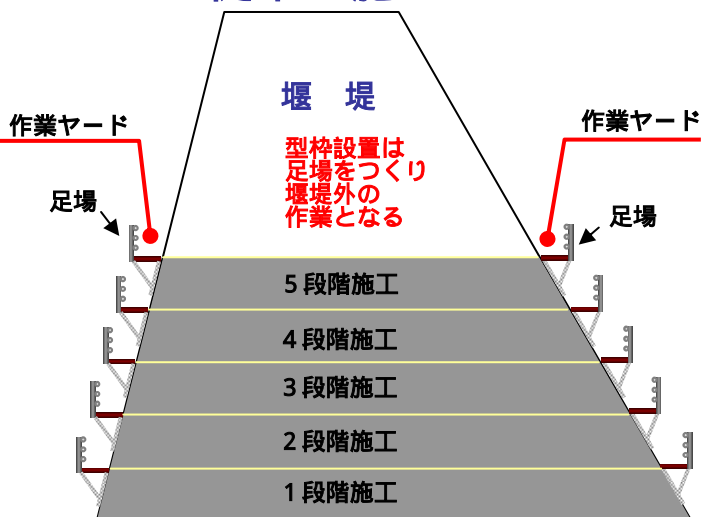
効果

残存型枠を使用により、型枠撤去・処分費及び足場工が不要になる。

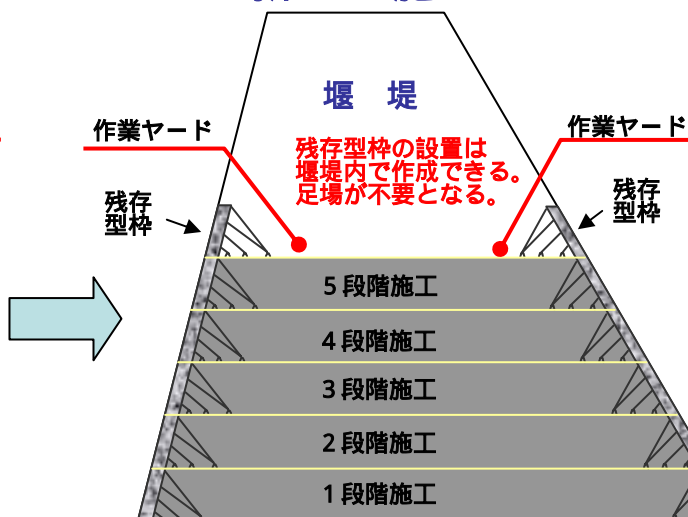
堰堤外の足場上でなく、堰堤内で施工出来るので安全である。

工事費を130百万円を129百万円に縮減。(縮減額1百万円、縮減率 1.0%)

従来の施工



新しい施工



残存型枠施工状況写真